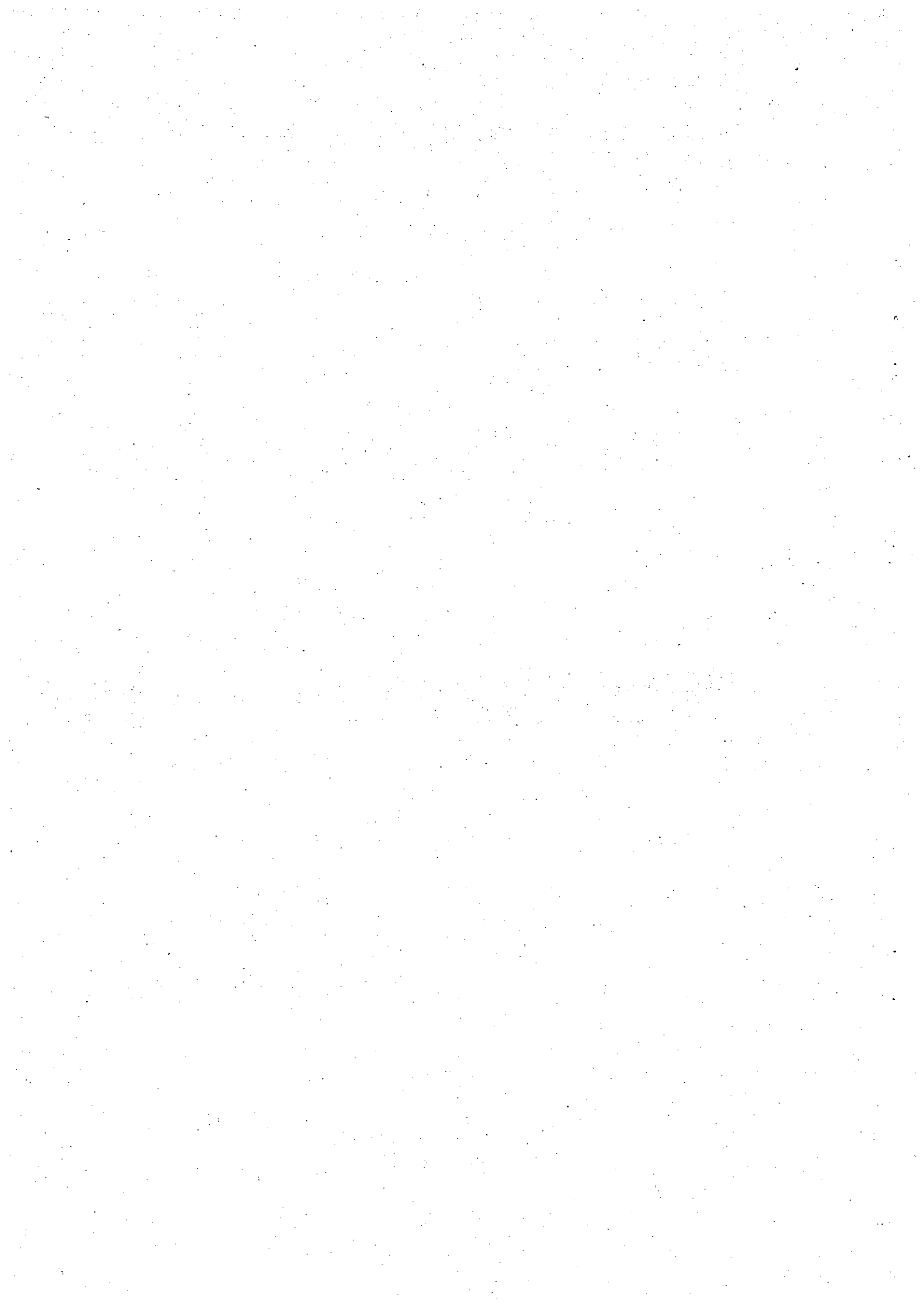


平成27年度高知市地域アクションプランの追加、拡充、削除項目等について



地域アクションプランの追加・削除項目について

地域アクションプランの動向

H26年度 250 → H27年度 253 (+3)

地 域	H26年度	H27年度		
	AP数 H26.12時点	追 加	削 除	AP数
安 芸	34	1	▲1	34
物部川	25	0	0	25
高知市	32	1	0	33
嶺 北	28	0	0	28
仁淀川	37	1	0	38
高 幡	47	1	0	48
幡 多	47	1	▲1	47
合 計	250	5	▲2	253

平成27年度 高知市地域アクションプラン（案）項目対比表

No.	現在(平成26年度)
1	キュウリの生産販売対策の強化による産地振興
2	グロリオサの生産販売対策の強化による産地振興
3	生産と販売促進対策の強化による消費地に選ばれるユリ産地の振興
4	イチゴの生産販売対策の強化による産地振興
5	ナシ産地の振興とブランド強化
6	時代のニーズに対応できる早期米産地の振興
7	新ショウガの生産振興
8	ユズを核とした中山間農業の活性化
9	四方竹のブランド化による中山間地域の振興
10	「まるごと有機プロジェクトの推進」による中山間地域の振興
11	直販店を核とした鏡地域の活性化
12	「食」の提供による地域農産物の消費拡大
13	生乳加工品の製造・販売による新しい酪農経営モデルの創出
14	森の工場を核とする素材生産量の拡大
15	県産材を使った安心・安全の木造住宅の普及促進
16	春野地区の農産物(トマト等)の付加価値向上
17	地域の食材を活かした包あん食品の開発・製造・販売
18	県産竹材を用いた新規分野への製品展開
19	防災食の開発・製造・販売
20	「弘化台ブランドの創出」地元鮮魚を活用した食品の製造・販売
21	地域の農産物を使った菓子類等の外商の推進
22	はりまや橋周辺から高知城までの東西軸エリア活性化プランに基づく中心部の活性化
23	中心商店街でのアンテナショップの運営
24	多彩なイベントや演出等によるおまちのにぎわいづくり
25	おまちに関する情報発信の充実
26	中心市街地における商業、観光等の基盤強化による都市機能の増進及び経済活力の向上
27	近隣地域等との連携による滞在型・体験型観光の推進
28	本家よさこいのブランド力確立とよさこい文化の継承・発展
29	温泉開発による観光地としての魅力の向上
30	浦戸湾を活用した観光の振興
31	土佐の偉人を活かした観光の振興
32	食による観光の推進

No.	改定案(平成27年度)
1	キュウリの生産販売対策の強化による産地振興
2	グロリオサの生産販売対策の強化による産地振興
3	生産と販売促進対策の強化による消費地に選ばれるユリ産地の振興
4	イチゴの生産販売対策の強化による産地振興
5	ナシ産地の振興とブランド強化
6	時代のニーズに対応できる早期米産地の振興
7	新ショウガの生産振興
8	ユズを核とした中山間農業の活性化
9	四方竹のブランド化による中山間地域の振興
10	「まるごと有機プロジェクトの推進」による中山間地域の振興
11	直販店を核とした鏡地域の活性化
12	「食」の提供による地域農産物の消費拡大
13	生乳加工品の製造・販売による新しい酪農経営モデルの創出
14	森の工場を核とする素材生産量の拡大
15	県産材を使った安心・安全の木造住宅の普及促進
16	春野地区の農産物(トマト等)の付加価値向上
17	地域の食材を活かした包あん食品の開発・製造・販売
18	県産竹材を用いた新規分野への製品展開
19	防災食の開発・製造・販売
20	「弘化台ブランドの創出」地元鮮魚を活用した食品の製造・販売
21	地域の農産物を使った菓子類等の外商の推進
22	はりまや橋周辺から高知城までの東西軸エリア活性化プランに基づく中心部の活性化
23	中心商店街でのアンテナショップの運営
24	多彩なイベントや演出等によるおまちのにぎわいづくり
25	おまちに関する情報発信の充実
26	中心市街地における商業、観光等の基盤強化による都市機能の増進及び経済活力の向上
27	近隣地域等との連携による滞在型・体験型観光の推進
28	本家よさこいのブランド力確立とよさこい文化の継承・発展
29	温泉開発による観光地としての魅力の向上
30	浦戸湾を活用した観光の振興
31	土佐の偉人を活かした観光の振興
32	食による観光の推進
①追加	33 県民性を活かした外国人観光客受入態勢の充実

高知市地域アクションプランの追加（予定項目）

■追加

NO.	アクションプラン名	事業概要
1	県民性を活かした外国人観光客受入態勢の充実（高知市） 【実施主体】高知おせっかい協会	外国人観光客を県民の温かい人柄やおもてなしの心で歓迎するための仕組みづくりを行い、高知の良さを知ってもらうことにより誘客につなげるとともに、県内各地への周遊を促進する。

有望素材シート (27年度) (案)

『地域アクションプラン』検討過程での有望素材の洗い出し

市町村名	高知市	素材名	県民性
		関連素材	食を含め県内にある素材全て

現状 課題	<p><現状></p> <p>○外国人観光客の来高は増加傾向にあり、温かい人柄やおもてなしの心による歓迎や、本県ならではの文化・生活体験、海・山・川の恵みを活かした食体験に高い評価を得ている。</p> <p>○訪日外国人からは「コミュニケーションに困った」との声のほか、滞在中は「交通手段、飲食店、買い物場所等の地元情報をもっと欲しい」との要望がある。</p> <p><課題></p> <p>○外国人客に接客対応ができる事業所の拡大、外国人旅行者向け案内所や情報入手の場の整備など受入態勢の向上</p> <p>○外国人旅行者向けの情報コンテンツを備えた情報発信プラットフォームの構築と国際的な情報発信</p> <p>○高知ならではの体験ができる観光商品の開発など、他県との差別化</p>
	今後の方向性

『有望素材』を活かした具体的な取り組み (案)

『地域アクションプラン』における具体的な取り組み案

項目	取り組み名	県民性を活かした外国人観光客受入態勢の充実
	関係市町村名	高知市

事業の概要	<ol style="list-style-type: none"> 1. 小売店舗（飲食店含む）の商品表記の多言語化事業 2. 外国人旅行者受入店舗・協力者の拡大（オセッカリスト認定事業） 3. 外国人旅行者へのKOCHI交流体験メニューの作成・提供 4. 大型客船乗客向け複合型ツアーの実施 5. 情報交換・交流拠点「おせっかいカフェ」運営・交流型宿泊施設「おせっかいゲストハウス」運営（予定）
-------	--

事業主体等	<p>【事業主体】</p> <p>高知おせっかい協会</p> <p>【関係機関】</p> <p>商店街組合、観光関係団体、県内各事業者等</p>
-------	--

取組手順	事業実施 [H27]	1年後 [H28]	2年後 [H29]	3年後 [H30]	[H31以降]
小売店舗（飲食店含む）の商品表記の多言語化事業	・商品表記の英訳支援 ・多言語表記店舗を掲載した「おせっかいマップ」作成・配布・Web発信	・商品表記の英訳支援～多言語表記店舗の拡大 ・「おせっかいマップ」作成・配布・Web発信			
外国人旅行者受入店舗・協力者の拡大（オセッカリスト認定事業）	・「オセッカリスト」認定～外国人旅行者に情報提供	・「オセッカリスト」拡大			
外国人旅行者へのKOCHI交流体験メニューの作成・提供	・メニューの実施・検証～マーケティング調査 ・メニューの開発・支援 ・体験メニューの情報発信	・メニューの開発・支援 ・体験メニューの情報発信			
大型客船乗客向け複合型ツアーの実施	・メニューの選定 ・寄港客船乗客向けツアー実施	・寄港客船乗客向けツアー実施			
外国人旅行者向け交流・滞在施設の運営	・情報交換・交流拠点「おせっかいカフェ」開設(予定)	・交流型宿泊施設「おせっかいゲストハウス」開設(予定)			

H32 東京オリンピック

外国人旅行者に「おせっかい」
・商・飲食業者の国際化対応を支援
⇒地域社会のグローバル化推進

項目	事業実施 [H27]	1年後 [H28]	2年後 [H29]	3年後 [H30以降]
商品表記の多言語化店舗数：100店舗				商品表記の多言語化店舗数：1,000店舗
オセッカリストの認定者数：100人				
【設定根拠】	【推計の考え方】			
	【考え方】			

総事業費	千円	(うち27年度	千円)	
(内訳 国：)	県：	市町村：	その他：)
想定する支援事業（補助金名称、人的支援の内容、その他）	国：	県：	人的支援：	
	その他：			

備考

追加項目(案)

【高知市地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
33 県民性を活かした外国人観光客受入態勢の充実	外国人観光客を県民の温かい人柄やおもてなしの心で歓迎するための仕組みづくりを行い、高知の良さを知ってもらふことにより誘客につなげるとともに、県内各地への周遊を促進する。	高知おせっかい協会			<ul style="list-style-type: none"> ◆小売店舗(飲食店含む)の商品表記の多言語化事業 ◆外国人旅行者受入店舗・協力者の拡大(オセッカイスト認定事業) ◆外国人旅行者のためのKOCHI交流体験メニューの作成・提供 ◆大型客船乗客向け複合型ツアーの実施 ◆外国人旅行者向け交流・滞在施設の運営

第2期計画					指標及び目標	
H24	H25	H26	H27	H28以降	指標	目標値(H27)
			<p>小売店舗(飲食店含む)の商品表記の多言語化事業</p> <p>商品表記の英訳支援</p> <p>多言語表記店舗を掲載したおせっかいマップの作成・配布・Web発信</p>	<p>商品表記の多言語化店舗数 (H26:0)</p>	100店舗	
			<p>外国人旅行者受入店舗・協力者の拡大(オセッカイト認定事業)</p> <p>オセッカイトの認定・拡大</p>	<p>オセッカイトの認定 者数 (H26:0)</p>	100人	
			<p>外国人旅行者のためのKOCCH交流体験メニューの作成・提供</p> <p>モニターツアーの実施・検証</p> <p>ツアーメニューの開発・支援</p> <p>体験ツアーの情報発信</p>			
			<p>大型客船乗客向け複合型ツアーの実施</p> <p>ツアーメニューの選定</p> <p>寄港客船乗客向けツアー実施</p>			
			<p>外国人旅行者向け交流・滞在施設の運営</p> <p>おせっかいカフェの開設・運営</p> <p>おせっかいゲストハウスの開設・運営</p>			

修正項目(案)

【高知市地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
1 キュウリの生産販売対策の強化による産地振興	県内一のキュウリ産地の生産から流通・販売までの課題解決に取り組み、産地基盤の強化と農家所得の向上を図る。	・JA高知春野 ・JA高知春野キュウリ部会	・黄化エン病対策(H21～25) ・有利品種の探索と導入(H21～25) ・品質向上対策(H21～25) ・販売商の確保(H22～23) ・消費拡大対策(H21～25) ・選果ラインの改善検討(H22～23) ・新規就農者の確保育成(H25) ◆高収量、高品質化等の対策が進み、販売額もほぼ目標とする水準を維持している。	・産地の維持拡大 ・生産の高収量、高品質化、コスト高騰対策 ・高知ブランドをPRする流通・販売対策 ・新しい防除技術の確立・普及	◆産地の維持拡大対策 ◆生産の収量・品質向上対策 ◆黄化エン病対策 ◆出荷場の機能強化・GAPの推進 ◆流通、販売、消費拡大対策

修正前



【高知市地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
1 キュウリの生産販売対策の強化による産地振興	県内一のキュウリ産地の生産から流通・販売までの課題解決に取り組み、産地基盤の強化と農家所得の向上を図る。	・JA高知春野 ・JA高知春野キュウリ部会	・黄化エン病対策(H21～28) ・有利品種の探索と導入(H21～25) ・品質向上対策(H21～28) ・販売商の確保(H22～23) ・消費拡大対策(H21～28) ・選果ラインの改善検討(H22～23) ・新規就農者の確保育成(H25～28) ◆高収量、高品質化等の対策が進み、販売額もほぼ目標とする水準を維持している。	・産地の維持拡大 ・生産の高収量、高品質化、コスト高騰対策 ・高知ブランドをPRする流通・販売対策 ・新しい防除技術の確立・普及	◆産地の維持拡大対策 ◆生産の収量・品質向上対策 ◆黄化エン病対策 ◆出荷場の機能強化・GAPの推進 ◆流通、販売、消費拡大対策

修正後

2年計画					指標及び目標	
H24	H25	H26	H27	H28(注)	計画	目標値(H27)
産地の維持拡大対策 新規参入者の受入システムの構築(技術習得研修~就農) 新規就農者の確保育成(受入開始) 新規参入者の受入システムの定着 担い手農家の規模拡大					出荷量 (H23調査年度: 10,500t)	H27調査年度: 11,000t
生産の収量・品質向上対策 品種の検討・選定 選定品種の普及 適正栽培管理の実施・規格の標準化(現地統計会、目視らし会)						
資化エソ新対策 予想システムの実践 予想システムの定着 ・天候の試験導入と課題整理、解決 ・新たな導入普及 天候利用の普及						
出荷場の機能強化 選果ラインの高効率化 近隣産地との統合(協議) GAPの推進 産野地区産の作成 出荷場および生産農家でのPDCAの実践 出荷場および生産農家でのPDCAの定着						
流通、販売、消費拡大対策 レンビの開発 市場・消費者との交流会、県内他産地と連携した消費拡大PR						



2年計画					指標及び目標	
H24	H25	H26	H27	H28(注)	計画	目標値(H27)
産地の維持拡大対策 新規参入者の受入システムの構築(技術習得研修~就農) 新規就農者の確保育成(受入開始) 新規参入者の受入システムの定着 担い手農家の規模拡大					出荷量 (H23調査年度: 10,500t)	H27調査年度: 11,000t
生産の収量・品質向上対策 品種の検討・選定 選定品種の普及 適正栽培管理の実施・規格の標準化(現地統計会、目視らし会) 選果製法技術による生産性向上						
資化エソ新対策 予想システムの実践 予想システムの定着 ・天候の試験導入と課題整理、解決 ・新たな導入普及 天候利用の普及						
出荷場の機能強化 選果ラインの高効率化 近隣産地との統合(協議) GAPの推進 産野地区産の作成 出荷場および生産農家でのPDCAの実践 出荷場および生産農家でのPDCAの定着						
流通、販売、消費拡大対策 レンビの開発 市場・消費者との交流会、県内他産地と連携した消費拡大PR						

線表の追加

第2期計画				H28以降	指標及び目標	
H24	H25	H26	H27		指標	目標値(H27)
生産安定対策				→	販売額 (H23調査年度: 10,900万円)	H27調査年度: 12,000万円
備苗の確保(高温対策、高設雨よけ育苗施設の導入など)						
栽培管理技術の高位平準化、冬期の品質向上						
流通・販売対策				→		
期採れ、HPの充実など「介良」イチゴをPRする取組の強化						



第2期計画				H28以降	指標及び目標	
H24	H25	H26	H27		指標	目標値(H27)
生産安定対策				→	販売額 (H23調査年度: 10,900万円)	H27調査年度: 12,000万円
備苗の確保-育苗管理の徹底(高温対策、高設雨よけ育苗施設の導入など)						
栽培管理技術の高位平準化、冬期の品質向上						
流通・販売対策				→		
期採れ、HPの充実など「介良」イチゴをPRする取組の強化						

修正項目(案)

【高知市地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
23 中心商店街でのアンテナショップの運営	中心商店街で開設した常設のアンテナショップ「てんこす」の運営により、地域産品の販売を促進し、地域の生産者等の収入の確保につながるとともに、各種の情報提供により、来街者の利便性の向上や商店街の売上げの増加を図る。	・(株)まこと	・アンテナショップ「てんこす」の運営(H21～25) ◆高知市中心部にアンテナショップ「てんこす」を開設し、地域産品の掘り起こしや販売が進み、地産地消・地産外商の促進につながった。	・アンテナショップ「てんこす」の販売額の増加 ・アンテナショップを中心に事業者などとの連携による地域産品の積極的なPR	◆常設のアンテナショップの運営
修正前					



【高知市地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
23 中心商店街でのアンテナショップの運営	中心商店街で開設した常設のアンテナショップ「てんこす」の運営により、地域産品の販売を促進し、地域の生産者等の収入の確保につながるとともに、各種の情報提供により、来街者の利便性の向上や商店街の売上げの増加を図る。	・(株)まこと	・アンテナショップ「てんこす」の運営(H21～26) ◆高知市中心部にアンテナショップ「てんこす」を開設し、地域産品の掘り起こしや販売が進み、地産地消・地産外商の促進につながった。	・アンテナショップ「てんこす」の販売額の増加 ・アンテナショップを中心に事業者などとの連携による地域産品の積極的なPR	◆常設のアンテナショップの運営
修正後					

第2期計画					指標及び目標		
H24	H25	H26	H27	H28以降	指標	目標値(H27)	
常設のアンテナショップの運営					→	販売額 (H22.2.19~ H23.2.18: 89,181千円)	184,300千円
アンテナショップでの地産地消・地産外商の促進							



第2期計画					指標及び目標		
H24	H25	H26	H27	H28以降	指標	目標値(H27)	
常設のアンテナショップの運営					→	販売額 (H22.2.19~ H23.2.18: 89,181千円)	184,300千円
アンテナショップでの地産地消・地産外商の促進						年間レジ通過者数 (H25.2.19~ H26.2.18:72,336人)	75,000人
					取扱い新規アイテム 数 (H23:1,137アイテム) (H25:472アイテム)	400アイテム	

修正項目(案)

【高知市地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
28 本家よさこいのブランド力確立とよさこい文化の継承・発展	年間を通じてよさこいの魅力を向上させることにより観光客の誘致を図るとともに、「よさこい」発祥の地としての地位の確立・ブランド化に取り組む。	・高知市 ・(社)高知市観光協会ほか関係団体等	<ul style="list-style-type: none"> ・君が踊る夏のロケ地マップの作成、配布(H22～23) ・地方専用音響設備の整備(H23) ◆2011サッカー「アジア大会」でよさこいが披露されるなど、民間の力で一部成果はあったものの、よさこいのルーツをアピールする体系的な動きとなっていない。 ・高知よさこい情報交流館オープン(H25) ◆オープン以降、入館者数は年間予定の2万人を大幅に上回り、県内外観光客に対し本家よさこいの魅力を伝えることができた。 	・年間を通して「よさこい」で集客できるよう事業スキームの見直し	◆年間を通じた「よさこい」の魅力づくり及び「よさこい」のブランド力の確立

修正前



【高知市地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
28 本家よさこいのブランド力確立とよさこい文化の継承・発展	年間を通じてよさこいの魅力を向上させることにより観光客の誘致を図るとともに、「よさこい」発祥の地としての地位の確立・ブランド化に取り組む。	・高知市 ・(社)高知市観光協会ほか関係団体等	<ul style="list-style-type: none"> ・君が踊る夏のロケ地マップの作成、配布(H22～23) ・地方専用音響設備の整備(H23) ◆2011サッカー「アジア大会」でよさこいが披露されるなど、民間の力で一部成果はあったものの、よさこいのルーツをアピールする体系的な動きとなっていない。 ・高知よさこい情報交流館オープン(H25.4.27) ◆オープン以降、入館者数は年間予定の2万人を大幅に上回り、県内外観光客に対し本家よさこいの魅力を伝えることができた。 	・年間を通して「よさこい」で集客できるよう事業スキームの見直し	◆年間を通じた「よさこい」の魅力づくり及び「よさこい」のブランド力の確立

修正後

第2期計画					指標及び目標		
H24	H25	H26	H27	H28以降	指標	目標(H27)	
年間を通じた「よさこい」の魅カづくり及び「よさこい」のブランド力の確立					→	よさこい祭り来場者数 (H22:1,200千人)	近年の最高来場者数(1,200千人)の維持
夏場以外の「よさこい」イベントの充実、年間スケジュール等の効果的な情報発信							
地方専用音響設備の活用							
よさこい発祥の地としての情報発信拠点の内容等の検討	情報発信拠点の施設・体制の整備	高知よさこい情報交流館の運営、PRの推進、近隣商店街との連携					



第2期計画					指標及び目標		
H24	H25	H26	H27	H28以降	指標	目標(H27)	
年間を通じた「よさこい」の魅カづくり及び「よさこい」のブランド力の確立					→	よさこい祭り来場者数 (H22:1,200千人)	近年の最高来場者数(1,200千人)の維持
夏場以外の「よさこい」イベントの充実、年間スケジュール等の効果的な情報発信							
地方専用音響設備の活用							
よさこい発祥の地としての情報発信拠点の内容等の検討	情報発信拠点の施設・体制の整備	高知よさこい情報交流館の運営、PRの推進、近隣商店街との連携					
					高知よさこい情報交流館入館者数 (H25.4.27～ H26.3.31:66,418人)	200千人(累計)	
					高知よさこい情報交流館フェイスブックいいね投稿数 (H25.4.27～ H26.3.31:4,565件)	8,000件(年間)	

修正項目(案)

【高知市地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
30 浦戸湾を活用した観光の振興	浦戸湾を活用した観光遊覧船の取組等により県内外からの観光客の誘客を図る。	・特定非営利活動法人きらりこうち都市づくり	・3隻目導入(H21) ・様々な企画遊覧の実施(H22~23) ・事業存続に向けた方策の検討(H25) ◆観光遊覧船は3隻体制で運航開始したH23年度の乗船客数は前年度より着実に増加。	・乗船客数の増加のための企画商品づくりとPR ・組織や運航体制の再構築	◆周辺地域の団体や事業者と連携した遊覧コースの拡充 ◆組織体制の再構築


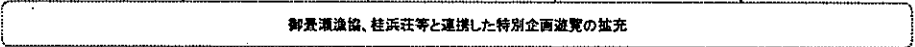


修正前




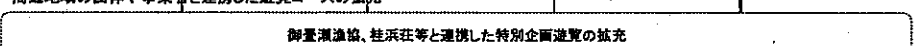


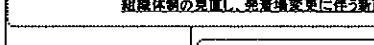
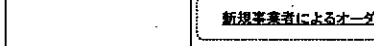
【高知市地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
30 浦戸湾を活用した観光の振興	浦戸湾を活用した観光遊覧船の取組等により県内外からの観光客の誘客を図る。	・特定非営利活動法人きらりこうち都市づくり ・土佐レジン	・3隻目導入(H21) ・様々な企画遊覧の実施(H22~23) ・事業存続に向けた方策の検討(H25~26) ・新規事業者の取りこし(H26) ◆観光遊覧船は3隻体制で運航開始したH23年度の乗船客数は前年度より着実に増加。	・乗船客数の増加のための企画商品づくりとPR ・組織や運航体制の再構築	◆周辺地域の団体や事業者と連携した遊覧コースの拡充 ◆組織体制の再構築

修正後

第2期計画					指標及び目標	
H24	H25	H26	H27	H28以降	指標	目標値(H27)
					観光遊覧船の乗船客数 (H22-5,899人)	15,000人
						
						
						



第2期計画					指標及び目標	
H24	H25	H26	H27	H28以降	指標	目標値(H27)
					観光遊覧船の乗船客数 (H22-5,899人)	15,000人
						
						
						
						
						

線表の延長

追加

